酒田市の観光戦略に関する提言書

本委員会において、「酒田市の観光戦略」を政策提言の項目として、関係部局や関連組織からのヒアリングや意見交換を経ながら、議員間討議を行ってきた。

政策提言を作成するに当たり、平成28年4月から令和8年3月までの10年間を計画期間とする酒田市中長期観光戦略を参考にしながら、令和4年5月に設立された一般財団法人酒田DMOや市当局の観光に対するこれまでの活動を確認した。

本市の観光が盛んになるためには、これまで以上に関係団体の協力が不可欠との結論となった。本委員会では、多様化する観光客ニーズをとらえ、観光戦略を策定すること、観光資源の醸成や来訪された方の満足度を上げ、リピーターを増やすことを目標に、下記の施策を提言するものである。

記

- 1 「酒田市中長期観光戦略~新酒田物語~」について
- (1) これまでの総括をすること
- 2 令和8年度からの新たな観光戦略の策定について
- (1) 観光戦略を展開する施策(アクションプログラム)を明記すること
- (2) 観光関係団体の役割を明記し、その上で連携し実効性のあるものにすること
- (3) 計画の見直し時期を設定し、点検・検証・分析をおこたらないこと
- (4) 観光資源の活用促進をすること

【附带項目】

- 1 関係団体との観光戦略
- (1) 市からの補助金等交付団体への指導
 - ①観光戦略を遂行するための指導
 - ②役割分担と連携の明確化
 - ③補助金等の適正使用を審査
- (2) 一般財団法人酒田DMOとの連携
 - ①年度毎に事業効果の検証
 - ②日本人誘客の強化
 - ③動画を含めたネットコンテンツの更新と強化
 - ④会計の透明化を図るため補助金交付要綱の見直し
 - ⑤事業報告書の提出
- (3) 一般社団法人酒田観光物産協会との連携
 - ①おみやげ品の開発強化及び販売促進
 - ②動画を含めたネットコンテンツの強化
- (4) さまざまな団体と連携を密に活動する仕組みの構築
- (5) 祭りなどのイベントでの役割分担の明確化
- 2 観光資源の活用促進をすること
- (1) 市民への観光事業の周知 P R
- (2) 文化政策課との山居倉庫および周辺の観光を協議
- (3) ジオパークを観光資源へと更なる活用促進
- (4)八幡・松山・平田地域の観光資源の活用促進
- (5)「美酒美食のまち酒田」を観光資源としたPR強化
- (6) スマホ等の端末を活用した観光促進
- (7) クルーズ船寄港時の観光消費拡大
- (8) スポーツツーリズムの拡大支援
- (9)農業体験、グリーンツーリズムの拡大支援
- (10) 観光二次交通の検討
- (11) 欧米豪を対象としたインバウンド誘客の推進